

- 問1 岩倉使節団の一員として欧米諸国を視察した大久保利通や木戸孝允らは、帰国後、当時の政府内で高まっていた「朝鮮に兵を送るべきだ」という主張に強く反対しました。大久保らがこの時に示した、日本の近代化を進めるための基本的な考え方はどのようなものですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 武力によって近隣諸国との外交問題を解決し、日本の国威を海外に示すことを最優先する考え方 | 2. 江戸時代から続く幕藩体制を復活させ、地方の武士による統治を強化して秩序を維持する考え方 | 3. 海外への出兵よりも、地租改正や徴兵令などによる国内の整備と産業の育成を最優先する考え方 | 4. 国民の権利を認める憲法を早期に制定し、国会を開設して民意を政治に反映させることを最優先する考え方 |
|--|--|--|---|
- 問2 江戸時代の「検地帳」と明治時代の「地券」という2つの資料を比較したとき、地租改正によって新しく導入された考え方として説明できるものはどれですか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1. 土地を個人の財産として認め、その正当な所有者に納税の義務を負わせた | 2. 土地の広さに関わらず、栽培する作物の種類によって税率を決定した | 3. 実際に土地を耕している小作人を保護し、収穫物の大半を小作人のものとした | 4. 土地の売買を厳しく制限し、先祖代々の土地を失わないようにした |
|--------------------------------------|------------------------------------|--|-----------------------------------|
- 問3 明治政府が群馬県に富岡製糸場を設立した主な目的と、その役割についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 蒸気機関を用いた大規模な綿織物工場を建設し、イギリスから輸入されていた綿布を国内産に置き換えて貿易赤字を解消するため。 | 2. 日清戦争の賠償金をもとに、軍艦や兵器の材料となる鉄鋼を自給自足し、軍事力の強化を図るための模範とするため。 | 3. 西洋の最新技術を導入して高品質な生糸を生産し、輸出を拡大するとともに、全国から集まった工女に技術を習得させて各地に広めるため。 | 4. 土族授産の一環として、廃藩置県で職を失った武士たちに大規模な農業経営のノウハウを教え、北海道の開拓を促進するため。 |
|--|--|--|--|
- 問4 1720年から1880年にかけての東京の人口推移をみると、1860年代末から1870年頃にかけて、100万人を超えていた人口が60万人程度まで急激に減少しています。この時期に起こった人口減少の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 殖産興業政策によって地方での工業化が優先されたため、東京の労働者が新たな仕事を求めて地方の官営模範工場へと移住したため。 | 2. 廃藩置県などの改革が行われたことで、それまで江戸（東京）に定住していた大名や武士たちが、領地管理の義務から解放されて故郷へ戻ったため。 | 3. 地租改正によって土地の所有権が認められたため、都市部で働いていた人々が農業を再開しようと自分の土地がある地方へ一斉に帰還したため。 | 4. 徴兵令が施行されたことで、東京に住む多くの若者が兵役に従事するために、地方にある軍の拠点へと一斉に移住したため。 |
|---|--|--|---|
- 問5 明治政府が地租改正を実施し、納税の方法を従来の「収穫量に応じた物納」から「地価に応じた現金での納付」に変更した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 土地の売買を厳しく制限し、江戸時代から続く封建的な土地制度を維持するため | 2. 地価を意図的に低く設定することで、農民の税負担を江戸時代より大幅に減らすため | 3. 農村での米の流通を制限し、都市部での工業化に必要な労働力を確保するため | 4. 天候による豊作や不作に左右されず、政府が安定した税收を得られるようにするため |
|---|---|--|---|
- 問6 日本の歴史において、飛鳥時代から奈良時代にかけて中国に送られた遣唐使や、明治時代初期に欧米諸国へ派遣された岩倉使節団は、いずれも日本の国家体制を整える上で重要な役割を果たしました。これら二つの使節団の派遣に共通する主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 先進的な制度や文化を学び、日本の律令国家の形成や近代国家の建設に役立てるため。 | 2. 日本独自の伝統的な文化を海外へ広め、諸外国との対等な文化交流を深めるため。 | 3. 鎖国体制を維持するために、諸外国の軍事力や経済状況を秘密裏に調査するため。 | 4. 海外の植民地を獲得するために、現地の領土や資源に関する詳細な情報を収集するため。 |
|--|--|--|---|
- 問7 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言えり」という有名な一節から始まり、人は生まれながらに平等であると述べる一方で、現実の社会において賢い人と愚かな人、貧しい人と富める人の差が生じるのは、学問をしたかしないかによるものであると説いた明治時代の著作は何ですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| 1. 『西洋事情』 | 2. 『文明論の概略』 | 3. 『民約訳解』 | 4. 『学問のすゝめ』 |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
- 問8 1872年の制度公布後、長野県の旧中込学校のように、洋風の塔を持つ木造の学校建築が各地で建設された。この制度に基づき、政府が全国に最も優先して設置を進めた教育機関はどれか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|-------|
| 1. 小学校 | 2. 師範学校 | 3. 工部大学校 | 4. 藩校 |
|--------|---------|----------|-------|
- 問9 明治政府が最優先課題として取り組んだ不平等条約の改正において、具体的にどのような状態の解消を目指したか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-----------------------------|------------------------|------------------------------|
| 1. 外国軍の駐留を認め、軍備の保有を禁止されている状態 | 2. キリスト教の布教を禁止し、貿易を制限している状態 | 3. 領事裁判権を認め、関税自主権がない状態 | 4. 多額の賠償金を支払い、領土の一部を割譲している状態 |
|------------------------------|-----------------------------|------------------------|------------------------------|
- 問10 明治政府が地租改正を行い、税の基準をそれまでの「収穫量」から「地価」に変更した最大の目的は何ですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 江戸時代からの慣習であった物納を継続し、米の流通を守るため | 2. 豊凶にかかわらず、政府が安定した税收を得られるようにするため | 3. 土地の売買を禁止し、すべての土地を政府の直接管理下に置くため | 4. 農民の税負担を大幅に軽減し、生活を安定させるため |
|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|
- 問11 幕末から明治維新にかけての政治的な動きについて、土佐藩出身の坂本龍馬らが仲介役となり、それまで対立していた薩摩藩と長州藩が結んだ軍事同盟を何といいますか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 薩長同盟 | 2. 大政奉還 | 3. 五箇条の御誓文 | 4. 版籍奉還 |
|---------|---------|------------|---------|
- 問12 明治時代初期の1872年の出来事を記した年表において、欧米の近代思想を紹介した『学問のすゝめ』という著作を出版したことが記されている人物は誰ですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 大隈重信 | 2. 板垣退助 | 3. 新渡戸稲造 | 4. 福沢諭吉 |
|---------|---------|----------|---------|